

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 7 部門第 1 区分
 【発行日】平成 26 年 7 月 3 日 (2014.7.3)

【公表番号】特表 2013-531865 (P2013-531865A)
 【公表日】平成 25 年 8 月 8 日 (2013.8.8)
 【年通号数】公開・登録公報 2013-042
 【出願番号】特願 2013-511766 (P2013-511766)
 【国際特許分類】

H 0 1 J 61/34 (2006.01)

F 2 1 S 8/10 (2006.01)

F 2 1 Y 105/00 (2006.01)

【F I】

H 0 1 J 61/34 C

F 2 1 S 8/10 1 5 0

F 2 1 S 8/10 1 8 0

F 2 1 Y 105:00 3 0 0

【手続補正書】
 【提出日】平成 26 年 5 月 16 日 (2014.5.16)

【手続補正 1】
 【補正対象書類名】特許請求の範囲
 【補正対象項目名】全文
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【特許請求の範囲】
 【請求項 1】

自動車用ガス放電ランプであって、

容器を有し、

前記容器は、前記容器の表面上に円周周りに配置されたストライプで部分的に被覆されており、

前記ストライプの第 1 の長辺は、前記自動車用ガス放電ランプのベース近くに置かれ、

前記ストライプの幅は、ランプ中心に定められる半径と前記ストライプの前記第 1 の長辺上のある 1 点との間の第 1 の角度がせいぜい 55°を有し、且つ、前記ランプ中心に定められる前記半径と前記ストライプの第 2 の長辺上のある 1 点との間の第 2 の角度がせいぜい 50°を有するような幅である、自動車用ガス放電ランプ。

【請求項 2】

円周周りのストライプは、前記容器を完全に囲む、請求項 1 記載の自動車用ガス放電ランプ。

【請求項 3】

円周周りのストライプの長さは、前記容器の円周よりも短い、請求項 1 記載の自動車用ガス放電ランプ。

【請求項 4】

前記容器は、前記自動車用ガス放電ランプの長手方向の軸を通る水平面より下方の領域において、前記容器の表面上に長手方向に配置された少なくとも 1 つの他のストライプで部分的に被覆されている、請求項 1 乃至 3 のいずれか 1 項に記載の自動車用ガス放電ランプ。

【請求項 5】

長手方向のストライプは、前記ランプ中心を通る水平面と長手方向のストライプの上端とによって、前記自動車用ガス放電ランプの各側において、前記ランプ中心で定められる

角度が少なくとも 10° 、より好ましくは少なくとも 13° 、さらに好ましくは少なくとも 15° を有するように、前記容器の表面上に配置される、請求項 4 記載の 自動車用ガス放電ランプ。

【請求項 6】

前記ランプ中心を通る水平面と前記 自動車用ガス放電ランプ の一方の側にある長手方向のストライプの上端とによって前記ランプ中心で定められる第 1 の角度は、前記ランプ中心を通る水平面と前記 自動車用ガス放電ランプ の他方の側にある長手方向のストライプの上端とによって前記ランプ中心で定められる第 2 の角度と本質的に同じである、請求項 5 記載の 自動車用ガス放電ランプ。

【請求項 7】

部分的な被覆は、単一の本質的に長方形のストライプを有する、請求項 4 乃至 6 のいずれか 1 項に記載の 自動車用ガス放電ランプ。

【請求項 8】

部分的な被覆は、前記容器の表面上に長手方向に配置された、一対の本質的に長方形のストライプを有する、請求項 4 乃至 6 のいずれか 1 項に記載の 自動車用ガス放電ランプ。

【請求項 9】

外側容器に封入された内側放電容器を有し、

前記内側放電容器の容量は、 $15\mu\text{l}$ 以上、且つ、 $23\mu\text{l}$ 以下であり、

前記内側放電容器の内径は、少なくとも 2.0mm 、且つ、せいぜい 2.4mm を有し

、

前記内側放電容器の外径は、少なくとも 5.2mm 、且つ、せいぜい 5.8mm を有する、 25W の定格電力の請求項 1 乃至 8 のいずれか 1 項に記載の 自動車用ガス放電ランプ。

【請求項 10】

部分的な被覆は、前記 自動車用ガス放電ランプ の外側容器の外面上に配置される、請求項 1 乃至 9 のいずれか 1 項に記載の 自動車用ガス放電ランプ。

【請求項 11】

円周周りのストライプの幅は、せいぜい 4.5mm 、より好ましくはせいぜい 4.0mm 、さらに好ましくはせいぜい 3.5mm を有する、請求項 1 乃至 10 のいずれか 1 項に記載の 自動車用ガス放電ランプ。

【請求項 12】

部分的な被覆は、一対の本質的に長方形の長手方向のストライプを有し、

長手方向のストライプの幅は、せいぜい 1.9mm 、より好ましくはせいぜい 1.7mm 、さらに好ましくはせいぜい 1.5mm を有する、請求項 4 乃至 11 のいずれか 1 項に記載の 自動車用ガス放電ランプ。

【請求項 13】

明 / 暗のカットオフライン及び肩を有する特定のビームプロファイルを与えるために、前記 自動車用ガス放電ランプ から生じた光を外側へ偏向させることを実現する反射内面を有し、

請求項 1 乃至 12 のいずれか 1 項に記載の 自動車用ガス放電ランプ は、反射器内に水平に置かれ、

前記反射内面は、水平面より下方の 7.5° と 15° との間の範囲の角度で前記 自動車用ガス放電ランプ から放射された光の一部を前記ビームプロファイル内の特定の領域へ偏向させることを実現する少なくとも 1 つのビーム形成領域を有する、自動車用ガス放電ランプ のための反射器。

【請求項 14】

光の一部を前記ビームプロファイルのカットオフ境界に近い領域へ偏向させるための、前記 自動車用ガス放電ランプ の一方の側の少なくとも 1 つの第 1 のビーム形成領域と、

光の一部を前記ビームプロファイルの肩領域のカットオフ境界に近い領域へ偏向させるための、前記 自動車用ガス放電ランプ の他方の側の少なくとも 1 つの第 2 のビーム形成領

域と、を有する、請求項 1 3 記載の反射器。

【請求項 1 5】

請求項 1 3 または 1 4 に記載の反射器と、

請求項 1 乃至 1 2 のいずれか 1 項に記載の自動車用ガス放電ランプと、を有する、照明アセンブリ。